

令和3年7月15日
東日本高速道路株式会社
関東支社

「横浜横須賀道路 逗子IC災害復旧に関する検討委員会」の開催について

E16横浜横須賀道路 逗子インターチェンジ(以下「IC」)において、7月3日(土)の大雨の影響により、のり面崩落が発生したことに伴い、現在全ランプを閉鎖(緊急車両の通行を除く)しております。

逗子ICの通行再開に向け、有識者による「横浜横須賀道路 逗子IC災害復旧に関する検討委員会」において、当該箇所(逗子IC)の復旧工法を検討することとし、第1回検討委員会を以下のとおり開催します。

1. 日時
令和3年7月16日(金) 13:00~17:30
2. 場所
東日本高速道路株式会社 横浜工事事務所 会議室
3. 委員
別紙のとおり
4. 議事
 - ・現地調査結果
 - ・応急対策工と動態観測計画 等
5. その他
 - ・委員会は非公開で行います。
 - ・委員会開催後、検討結果を公表いたします。
 - ・本委員会の運営は関東支社および京浜管理事務所でを行います。

横浜横須賀道路 逗子IC 災害復旧に関する検討委員会委員名簿

太田 秀樹	中央大学 研究開発機構 機構教授
奥園 誠之	公益財団法人 高速道路調査会 シニアフェロー
菊本 統	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授
竹本 将	株式会社高速道路総合技術研究所 道路研究部 斜面防災研究担当部長
宮武 裕昭	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ グループ長
渡邊 一弘	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室 室長

(50 音順、敬称略)